

2019 年 9 月 6 日

各位

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社

株式会社カネカのグリーンボンドの引受けについて

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社（取締役社長 荒木 三郎、以下当社）は、このたび、株式会社カネカが発行するグリーンボンド⁽¹⁾（5 年債 50 億円）の引受けにおいて主幹事を務め、本日、同グリーンボンドの条件が決定されましたことをお知らせします。

株式会社カネカは、「人と技術の創造的融合により未来を切り開く価値を共創し、地球環境とゆたかな暮らしに貢献します」を企業理念として掲げ、社会的課題の解決と企業としての成長を通じて、新たな価値を創造し、社会の発展に貢献することを目指し、その実現に向けて事業活動を推進しています。グリーンボンドの発行は同社の企業理念と合致するものであり、調達された資金は全額をカネカ生分解性ポリマーPHBH の製造設備に係る設備資金及び研究開発資金の一部並びに当該資金への充当を目的として借り入れた借入金の返済資金に充当される予定です。

本件グリーンボンドは、適格性と透明性の確保および投資家への訴求力向上のため、第三者評価として、株式会社格付投資情報センター（R&I）より「R&I グリーンボンドアセスメント」の最上位評価である「GA1」の評価を取得しています。

当社は、金融機関として果たすべき社会的使命を自覚し、持続可能な社会の実現に貢献するための取組みを積極的に推進しており、環境分野においてもグリーンボンドの引受けをはじめ、炭素クレジットやクリーンエネルギービジネスにおけるコンサルティングサービスの提供、社内の省エネ・省資源施策等を実施しています。

2006 年に国連責任投資原則(PRI: Principles for Responsible Investment)が制定されて以来、世界の ESG 投資⁽²⁾が拡大していることを受けて、資金使途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド等の発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESG をテーマとした債券の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(本件グリーンボンドの概要)

債	券	名	:	株式会社カネカ第7回無担保社債(社債間限定同順位特約付)
				(カネカグリーンボンド)
取	得	格	付	A (R&I)
年			限	5年(2024年9月12日償還)
発	行	額	:	50億円
利		率	:	0.110% /年
払	込	期	日	2019年9月12日
主	幹	事	:	野村證券株式会社
				三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

- (1) 環境事業に要する資金を調達するために発行する債券。本グリーンボンドは、国際資本市場協会(International Capital Market Association : ICMA) が定義する「グリーンボンド」の特性に従った債券である旨、株式会社格付投資情報センター(R&I) から第三者評価を取得している
- (2) ESG投資は、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の英語の頭文字を合わせた言葉であり、これらの要素に配慮している企業を重視・選別して行う投資のこと。

以上